# 中央公民館エリア「公共施設」再編研究ワークショップ

# 

# かわら版 vol.4

全4回のワークショップの最終回。前回の WS で、「必要な機能(コト)」を具体的にして、施設再編のコ ンセプト、キャッチフレーズを決めました。(Bグループも 7/11 に実施) 最終回となる今回は、「4つのポイント」で考え、エリア図と合わせてグループ案をまとめます。

> 第4回(中央公民館研修室) 2018年7月14日(土)9:30~11:50

16/9 26/16 36/30 **47/14** 全4回(土曜日 AM 開催)

最終回の WS には、10 歳の小学生から 70 代ま で、合計 35 人が参加。グループごとの「まとめ」 作業とグループ案の発表まで行いました。

すでに"顔なじみ"になったグループ作業では、開 始早々、活発な意見が飛び交うものの、新しいアイ デアも出て、まとめるのが難しくなることも…。

第4回のテーマ「お互いの考え方を知る」

- ●考えてきたコトを具体的に形にする (4つのポイントで形にする)
- ●発表をとおして考えを共有する

# グループ作業【4つのポイントで、施設再編案を考える⇒発表する】 ①今ある施設をどう変えるか。施設のルールや使い方はどうするか。

- ②考えた施設を運営・維持するための工夫は。利益創出・運営主体・市民の関わりは。
- ③考えた施設の必要性。特に、大規模な再編であるならば、その必要性も比例するのでは。
- ④考えたことの優先順位は。「すぐにできるコト」「自分たちでできること」「再編の順番」

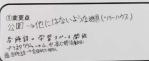


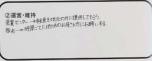
#### A グループ 「大人から子供まで楽しみを学ぶ場」

### 提案説明(イチオシ) マンカ"飲食 Wi-fi 芝生 電車のは 変形でなり、 集中(では)。 ・おきにない ・お湯 ・ウェクサイド ②選8 从菜干屋 自由口疑的 建物を解体 マンカーを置く ①変更点 BARI 机制则。便含 (合连棒块) 型の 公園は、 する。できるようにする - する ④優先性 ③必要性

#### 「(大人+子供) ×地域=結びつき」 Bグループ

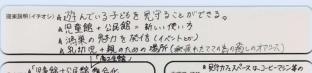


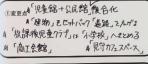


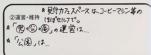


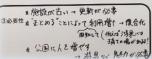
公園コチャもか思いまり遊べるスペースが必要 学習なペース+近場ト安全な学習の傷のなべーストングル 軽乗+撃うさ、だけ ④優先性 ①力を設備と人のつながりのため 公園をさい書きる(郷野県) ②児童センター等の整備(体育的・軽線、学校にない本) ①~③①如度整路(学校利用等)

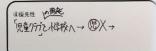
#### Cグループ 「共に育む『共育エリア』」



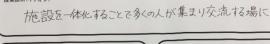


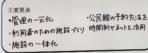






#### Dグループ 「幸ノ巣だよ!! 全員集合」



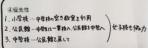


利用率 施設の一体的 経費削減 安心処

(F)-1)



公営が中心 学校、市民、市が「梅野」で運営、科持



#### Eグループ 「コミュニティサロン」

## 世代間交流上 分かれている施設を一体化させることでとかけるる

児童館 公民館機能力一体化

利用者主体小學宮季真会設置

を粉化した使いずらい 建物を新いもかにする

@版先性 ①情報発信の主事性 ②建設村は東小空き教室も 利用レスオークル活動を救済

### 講評

③必要性

老朽化

## 【前橋工科大学・堤准教授 (BaSS プロジェクト代表)】

皆さん、お疲れさまでした。短い時間の中で、すばらしい提 案が多くあったと感じます。中でも「すぐできること」は、す ぐに実行していただきたい。「時間がかかること」は、市もしっ かり検証しながら計画を作っていっていただきたい。

例え複合施設を作っても、世代間の交流が自然に生まれるも のではなく、もうひとつきっかけとなる工夫が必要。

それと、自分たちができること(欲しいもの)は、自分たち で実行する(作る)ということも考えてほしい。

学校、公民館、体育館、図書館は全国どこにでもある。 その関係性が地域によって異なる。=いかに連携するかがポイ ントとなるので、地域を持続可能にし、活性化につながるよう な研究を続けていってほしい。

鴻巣市・原副市長





4回にわたるワークショップに参加いただき、誠にありがとうございました。

鴻巣市の人口は、近年転入超過・出生数増加の傾向にありますが、全体として人口減少・少子高齢化は免れません。 そのような社会状況の中で、一斉に老朽化が進む公共施設のあり方についても、施設を単体で、縦割りで考えるのではなく、 今回のように"エリア"で、そして市民の方が中心となっての"施設再編研究"については、大変意義があったものと考えます。 これからも市民、地域に関係ある方と協働で、様々な課題の解決に取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。

主催:鴻巣市

協力:公共資産経営研究プロジェクト(BaSSプロジェクト)